

# 市独自の生活支援給付金など実施

党市議団提案の

## 食料自給率向上を 求める意見書を採択



6月16日、6月定例会市議会が閉会しました。市長提議案、11件はすべて可決・成立しました。日本共産党市議団は固定資産税増税など、2件に反対しました。

また、党市議団が提案した国への意見書は、食料自給率向上を求める意見書が採択されました。

### 市独自策で 生活困窮者を支援

追加議案として、コロナ・物価高騰対策としての国の臨時交付金を活用した市独自の支援策が提案され、全会一致で可決しました。

日本共産党市議団は、6月定例会市議会に先立ち、臨

時交付金の活用について、

- ① 市独自の生活困窮者支援
  - ② 住宅リフォーム助成制度
  - ③ 学校給食費の無償化
  - ④ タクシー代補助を要望して
- いました。住宅リフォーム助成制度はすでに他の予算を流用して増額され、今回の交付金で生活困窮者支援が市の支援策で実現。給食費については食材費の補填にとどまりました。



岩谷市長に要望書を提出  
岩谷市長 (中央)と党市議団

(写真撮影のためにマスクをはずしています)

### 党市議団が提案した国への意見書の賛否

|              |            | 教員不足解消を求める | 病床削減計画中止 | 食料自給率向上 | 物価高騰からくらしを守る |
|--------------|------------|------------|----------|---------|--------------|
| ○ 賛成・採択      |            |            |          |         |              |
| × 反対・不採択     |            |            |          |         |              |
| <b>日本共産党</b> | <b>(4)</b> | ○          | ○        | ○       | ○            |
| 自民・無所属       | (9)        | ×          | ×        | ○       | ×            |
| 次世代かすかべ      | (6)        | ×          | ○        | ×       | ×            |
| 公明党          | (6)        | ×          | ×        | ○       | ×            |
| 立憲民主党        | (1)        | ×          | ○        | ×       | ×            |
| 日本維新の会       | (1)        | ×          | ○        | ○       | ×            |
| 無所属          | (山口)       | ○          | ×        | ○       | ×            |
|              | (古沢)       | ○          | ○        | ○       | ○            |
|              | (酒谷)       | ×          | ×        | ×       | ×            |
| <b>結果</b>    |            | ×          | ×        | ○       | ×            |

### 国の臨時交付金を活用した コロナ・物価高騰の市独自支援策

|                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| ● 敬老会中止に伴い75歳以上に2000円              | 8000万円          |
| ● 住民税均等割のみ課税の世帯に5万円の生活支援金給付        | 2億3500万円        |
| ● 米作農家に種苗代支援                       | 3941万円          |
| ● ハウス農家に燃料代補助                      | 1000万円          |
| ● 国のビジネスサポート事業に上乗せで法人10万円、個人5万円を支援 | 1億3500万円        |
| ● 学校給食費の食材費補助他                     | 5700万円          |
| <b>合計</b>                          | <b>6億2000万円</b> |



# 日本共産党市議団の一般質問



## 木下みえ子

一ノ割1270-11

TEL 050-3559-1640

### 一ノ割駅周辺の安全対策と都市計画について

一ノ割駅周辺は、東西ともに拡幅されない道路や電柱の配置など大変危険な状態です。地域のみなさんは「一ノ割駅周辺の安全な街づくり」を早急に具体的にとりくむべきと考えています。3月23日には市民の声として「一ノ割西口改札を要望する署名」124筆を市長に届けました。市として西口改札を設けることを検討して市民の安全を早急に図るべきだと求めました。

都市整備部長は、「地下道の使用には不便をおかけしていることは認識している」と認めましたが、「一ノ割のまちづくり方針は駅舎の橋上化や東西駅前広場、都市計画道路などを一体に整備する必要があると思っており西口改札は考えていない」と答弁しました。

- 「生理の貧困」の改善を
- 豊野地域路線バスの春日部駅西口行き復活を



## 今尾やすのり

内牧5033-1  
グリーンパーク春日部1-111

TEL 090-1023-4833

### 今こそ「子育てするなら春日部に」 若者世代に選ばれるまちに

春日部市の、社会動態は転入者が増え、そのうち4割が、30代～40代の子育て世代となってきました。

これらは、市立医療センターの小児科・産科の充実や公立保育所整備による待機児童解消の取り組み、こども医療費無料制度の拡充などの様々な子育て支援の取り組みが一定の効果をあげてきたものと評価できます。

「さらに前に進めるために、こども医療費のさらなる拡充、保育所整備で待機児童解消、学童保育の直営化・自由に子どもたちが遊べるプレイパークの実施を行うべきです。また、若者世代に選ばれるまちに、市民プール建設や、若い人の声を聴いて、春日部でできないスポーツ施設の整備を進めるべき」と提案しました。

岩谷市長は、「定住促進は市の大きな課題、積極的に取り組んでいきたい」と答えました。

- 市内経済活性化に住宅リフォーム助成制度の継続的な取り組みを



## 大野とし子

東中野568-1

TEL 090-7843-4945

### 庄和地域の拠点、庄和総合支所の充実を

庄和総合支所は、令和4年市民窓口担当課長職がなくなりました。「庄和総合支所は、地域の皆さんにとって身近な問題を相談する生活の拠点です。市民サービスを充実させると共に対応できないサービスも他機関にきちんと繋げていくべき」と求め、市民生活部長は「関係部署と迅速な連携を図り、より良い対応に努めます」と答弁しました。

新本庁舎移転後の空きスペース活用について問い、公共施設事業調整担当部長は、「図書館や児童センターとの連携を考慮しつつ事務スペースとしての活用を検討していく」と答弁しました。

- 春バスプラスワン事業（タクシー代補助制度）の充実で移動手段の確保を



## 並木としえ

大場374-1

TEL 090-3916-0168

### 春日部駅東西通行を便利に安全に

鉄道高架工事期間中の駅東西の通行ルートとして富士見町地下道を活用することが決定しました。階段の勾配を緩やかにする工事はするもののエレベーターは設置せず、車いすやベビーカーの通行ができません。

「誰もが安全に行き来できるような仮設の地下通路を設置すべき」と主張し、せめて工事期間中は駅構内を無料で通り抜けできる工夫を、と提案しました。

鉄道高架担当部長は、「工事の施工性、安全性、経済性の観点から新たな地下通路もエレベーターの設置も困難」とし、市長は「連続立体交差事業が抜本的解決策。早期完成をめざす」と答えました。

- 学校給食費の無償化を
- 大枝地域の安全対策